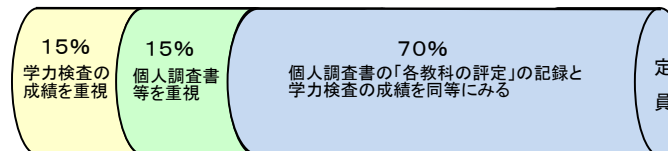


(札幌市立・知内町立・奥尻町立・音威子府村立・三笠市立・大空町立・浜中町立・ニセコ町立高等学校を除く)

一般入学者選抜における選抜

傾斜をかける教科名とその倍率を表しています。
 (例) 数・理・英(1.5)
 数学、理科、英語の3教科について、その得点をそれぞれ1.5倍にして各150点満点となります。



			推薦入学者選抜												一般入学者選抜																				
学区	学校名	学科名	入学枠（％程度）	面接		面接以外に実施する項目							学力検査等の実施				複数尺度による選抜で重視する項目																		
				個人	集団	英語の聞き取りテスト	英語による問答	実技	作文	学習の記録	学習の時間	総合的な活動	特別活動	奉仕活動	スポーツ活動、文化活動	資格・検定試験等	その他	学力検査の傾斜配点 教科（倍率）	実技	面接			学力検査の成績を重視	個人調査書等を重視			実技等								
																				全員	過年度卒	学力検査の成績を重視		個人調査書	評定：学力	特別活動の記録		総合所見等							
																													個人	集団	個人	学力：評定			
																																	個人	集団	個人
普通教育を主とする学科以外の学科については、道内全域です。		学校名・学科名の表記は、6月に発表の公立高等学校配置計画案に基づいています。		英語の聞き取りテスト、英語による問答、実技、作文のうち、学校裁量で行う項目について○を記入しています。		個人調査書の中の項目のうち、選抜に当たって評価の対象とする項目に○（「その他」については具体的な内容を記入してあります。「総合所見等」の評価の観点とは、活動歴や大会、資格・検定試験等の結果のみではなく、活動からかかうことのできる生徒の長所、個性や意欲、能力などとし、それぞれの観点をバランスよく評価することとします。										実施する内容に○を記入しています。「過年度卒」の○は、過年度卒業者のみを対象とした面接の実施を表しています。		学力検査の成績と個人調査書の「各教科の評定の記録との重視の比率を表します。」		個人調査書の「各教科の評定」の記録と学力検査の成績との重視の比率を表します。		個人調査書の中の項目のうち、選抜に当たって参考とする項目を○で記入しています。													

※なお、スポーツ活動・文化活動には、
学校部活動や地域クラブ活動を含みます。

学区	学校名	学科名	推 薦 入 学 者 選 抜												一 般 入 学 者 選 抜												
			入学枠 (%程度)	面接		面接以外に実施する項目				個人調査書						学力検査等の実施				複数尺度による選抜で重視する項目							
				個人	集団	英語の聞き取り テスト	英語による問答	実 技	作 文	学習の記録	学習の時間	総合的な 活動	特別活動	総合所見等				学力検査の 傾斜配点	実 技	面接		学力検査の 成績を重視	個人調査書等を重視				
														奉仕活動	スポーツ活動、 文化活動	資格・検定 試験等	その他			全員			過年度卒	学力検査の 成績を重視	個人調査書		実技等
																				個人	集団						
胆振東	追分	普通	30	○						○	○	○	○	○	○					○					9：1	9：1	○

学区		学校名	学科名	推薦枠	入学者の受入れに関する方針
胆振	東 追 分		普通	30%	次のいずれかに該当する生徒 1 基礎学力の定着と確かな学力を身に付けたい生徒 2 基本的生活習慣の確立と自己実現を目指す生徒 3 地域とともに育つ態度を身に付け、社会に貢献する社会人を目指す、目標達成のために努力する生徒

注) 今後発表される公立高等学校配置計画や市町村教育委員会の決定などにより変更されることがあります。